

教育・学習アプリにおけるユーザーストーリーのテンプレート

【ユーザーストーリー】

■ タイトル

(教育・学習に関する目的や機能の概要を簡潔に記述)

■ ユーザータイプ

(利用者の種類や役割)

■ 背景・ニーズ

(学習や教育の課題、ユーザーの必要性)

■ ストーリー(形式:「私は～したい。なぜなら～だから。」)

(ユーザー視点での行動や目的、その理由)

■ 期待される価値

(導入によるメリットや効果)

■ 補足情報

(必要な技術要件や連携、対応言語など)

教育・学習アプリにおけるユーザーストーリーの例文

【ユーザーストーリー】

■ タイトル

個別の学習進捗を把握して最適な教材を提供したい

■ ユーザータイプ

学習者(学生)、教育者(教師)

■ 背景・ニーズ

学習者ごとに理解度や進捗が異なるため、一人ひとりに合った教材を効率よく提供する必要がある。

■ ストーリー

「私は自分の学習進捗をリアルタイムで確認したい。なぜなら、自分に合ったペースで効果的に学習を進めたいから。」

「私は生徒の学習状況を把握したい。なぜなら、適切なタイミングでサポートや教材を提供したいから。」

■ 期待される価値

学習効率の向上と個別指導の質の向上が期待できる。

■ 補足情報

- ・多言語対応やオフライン学習機能の実装
- ・学習履歴の安全な管理とプライバシー保護